

2021年2月6日（土）

「都道府県がん診療連携拠点病院PDCAサイクルフォーラム」



兵庫県における都道府県がん診療連携拠点病院が 行うがん化学療法チーム医療研修会 ～初めてのオンライン研修を試みて～

兵庫県立がんセンター
がん化学療法看護認定看護師

つのぎ みか

角木 美加

例年の開催日時とテーマ

1日開催

開催日時・参加施設数		テーマ
平成27年 (7施設)	10月3日	がん化学療法を受ける患者への多職種アプローチ ～就労支援～
平成28年 (5施設)	9月10日	免疫チェックポイント阻害薬の適正使用
平成29年 (5施設)	9月23日	免疫チェックポイント阻害剤 ～チームで行う副作用マネジメント～
平成30年 (7施設)	10月6日	遺伝性腫瘍 ～PARP阻害薬とBRCA遺伝子検査の承認に際 して取り組みの共有～
令和元年 (7施設)	10月22日	AYA世代がん ～若年成人がん患者・家族をチームで支える～

本年度の開催について

COVID-19の
流行でどうし
ていくか??



このような時に研
修会をした方が良
いのか・・

感染対応で業務が
増える中、研修会
まで手が回るの
か・・



Zoomの操作がで
きるか不安・・

本年度の開催について 資料1-2 (活動期間：R2年6月26日～12月4日)

過去に実施した研修後アンケートから

- ・「他職種揃ってのカンファの実現が必要と強く感じた。」
- ・「この4人でアクションを起こしたいと思う。」
- ・「チーム医療の重要性は認識していたが、臨床になかなか導入できていないと感じていた。今回の形式が参考になった。」



- ・研修会継続について取りやめという方法は取るべきでない、当院の役割である。
- ・COVID-19流行によりこれからオンライン研修が取り入れられる時代になると予測できる。
- ・ニーズはあるはずであるがオンライン研修はどうか？？



募集要項を毎年送付する施設に、オンライン研修で開催を検討しているが、参加希望有無などアンケートを取ることにした。

第6回 チーム医療研修会 事前調査結果

資料1-2

回答 22施設（受付順）

製鉄記念広畑病院・三田市民病院・川崎病院・姫路赤十字病院
県立淡路・県立加古川・西宮市立中央病院・神戸中央病院
県立西宮・宝塚市立病院・兵庫医科大学病院・西神戸医療センター
加古川中央市民病院・明和病院・市立伊丹病院・北播磨総合医療センター
済生会兵庫県病院・神戸中央市民病院・近畿中央病院・甲南医療センター
姫路中央病院・神戸医療センター

問 1 参加可能日程

11/7…【14】 11/14…【16】 12/12…【17】

問 2 講義部分について

- ・長時間になっても当日一括が良い 【6】
- ・講義部分は事前に行い、当日半日程度のプログラムが良い 【10】
- ・講義有無含めどちらでも（主催者側に任せる） 【6】

問3 プレイベント参加意向

- ・ 日程が合えば参加したい 【15】
- ・ 当日以外は参加困難 【2】
- ・ 分からない 【5】

問4 参加形態

- ・ 個々人が別々の端末で参加（推奨） 【14】
- ・ 全員が1カ所から参加 【5】
- ・ その他（具体的にお聞かせ下さい） 【3】

（フリーコメント）

ZOOM会議の経験がなく、端末等の使用について、院内での交渉が必要となるため、当日参加可能か現時点で判断できない。

使用ツールの検討とZoomスキル習得

Skype, Webex, Teamsなどと比較検討を行い、データ消費量の少なさ、参加人数、画面共有が可能である、ブレイクアウトルーム機能があることなどからZoomに決定（R2年7月あたりの情報）

4職種共に
Zoomに慣
れる必要が
ある



研修会のため
の会議に、
Zoomを積
極的に使用



院内オンラ
イン会議
11回実施



コアメンバーの
Zoom操作への
不安は軽減

第6回 チーム医療研修会 Zoom打ち合わせ一覧

開催日	タイトル	ホスト
7月14日	Zoom会議①	医師
7月20日	Zoom会議②	事務局
7月27日	Zoom会議③	看護師A
8月3日	Zoom会議④	MSW
8月24日	Zoom会議⑤	薬剤師
9月7日	Zoom会議⑥	看護師B
9月11日	院外講師との意見交換会①	医師
9月28日	Zoomリハーサル①	事務局
10月2日	Zoomリハーサル②	システム管理室
10月5日	院外講師との意見交換会②	医師
10月26日	事前準備会議⑦	事務局

Zoom会議11回

対面会議11回

- 初めてのオンライン研修や操作練習のため会議回数の増やした。
- Zoomについては各自でも学習を進めコアメンバーは研修日までにスキルを習得。

第6回 兵庫県がん化学療法チーム医療研修会 募集要項

資料1-2

概要

がん化学療法の適正な実施においては、多職種のコラボレーションが必要であり、各施設におけるチーム医療の推進が求められています。当協議会では、**医師・看護師・薬剤師・医療ソーシャルワーカーを対象とした「第6回 兵庫県がん化学療法チーム医療研修会」を開催いたします。**

本年度のテーマはCOVID-19の流行を受けて「COVID-19流行下でのがんのチーム医療」とし、初のオンライン開催となりました。

下記要項をご参照の上、ご参加をご検討いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

1 開催日時

令和2年11月14日(土) **13時00分～17時00分**

(10月10日(土)・10月31日(土) βテスト開催 各日10時～12時予定)

※ βテストへの参加は必須ではありませんが、可能な限りいずれかの日に参加をお願いします。

2 開催形態

Zoomを用いたオンライン開催

3 対象者・募集人数

募集施設・人数：**18施設（4名×18チーム）**

がん化学療法チームとして勤務している医師、薬剤師、看護師及び医療ソーシャルワーカーを対象とする。原則として4職種全てが揃うことを条件とする。

接続に関すること困り事とその対応

10月10日、10月31日「アイスブレイク兼βテスト」実施

10月10日の接続トラブルが多発した。

例)

- Zoomにログインできない、サインイン失敗によるアカウントロック、BORへ入室できない

対策)

- 自宅からアクセスする等、事務局で把握しているアドレスと異なる場合があります再度事務局でメールアドレスを確認
- Zoomのサインイン手順の再確認
 - パスワードの認識に誤りはないか
 - アカウントロックとなった場合30分アクセス不可となることの周知
 - 不安であれば事前に練習してもらう
 - 本番（11/14）直前、Zoom入室のみの練習も設定して受け付ける

オンライン研修当日の様子

- ・参加施設数/人数：12施設×4職種 48名
- ・院内ファシリテーター 22名
- ・院外ファシリテーター 5名

合計75名

講義

- ・研修前までに事前配信（Vimeo）：医師、薬剤師、看護師
（MSWは講師予定者の都合により配信ができなかった）

施設紹介

- ・事前には送付し閲覧して頂く
- ・研修当日、入室後にZoom画面上で12施設の施設紹介を動画として流した

第6回兵庫県がん化学療法チーム医療研修会 プログラム

開始	終了	時間	内容
12:15	13:00	45分	受付（入室可）
13:00	13:05	5分	開催挨拶
13:05	13:10	5分	注事事項説明
13:10	13:55	45分	テーマ別ディスカッション
13:55	14:05	10分	（休憩）
14:05	14:35	30分	職種別ディスカッション
14:35	14:45	10分	（休憩）
14:45	15:30	45分	施設別ディスカッション
15:30	16:45	75分	各施設からの発表・質疑応答+総合討論
16:45	16:55	10分	総評
16:55	17:00	5分	閉会挨拶

Zoomに関する注意
事項を再度説明

研修当日本部/事務局（5名）

資料1-2

腫瘍内科秘書

腫瘍内科
松本医師

がん診療連携協議会
事務担当者

システム管理室
担当者

私

職種別フォーマットの準備

例) 看護師ルーム：外来での対応困難場面と工夫

施設	困難場面	工夫
県立加古川医療センター		
宝塚市立病院		
姫路赤十字病院		
神戸大学医学部附属病院		
県立西宮病院		
加古川中央市民病院		
関西労災病院		

特にオンラインでは
フォーマットがあると
進めやすい

当日の振り返り

- ハウリングが生じている施設が1施設あり、施設別のディスカッションは一つのパソコンの前で集まって頂き、進行する方法に切り替えた。またマイクトラブル者1名あり、チャットでの参加へ切り替えた。
- ブレイクアウトルーム3つは時間的に厳しく、プログラムや参加施設数の見直しが必要。
- 参加施設が多く、発表に時間がとられた。総合討論の時間が短くなりディスカッション不足であった。通常開催時は、7施設を上限にしており、参加者が多くなればなるほど発言も出にくく、ディスカッションの内容も浅くなってしまうのではないかと。➡オンライン研修での発言の受講生の発言を広げていく事が難しい現状。➡ファシリテータースキルの向上が必要。

設問1	設問2	設問3
COVID-19に対する正しい知識が得られたと感じた	COVID-19影響下でのがん患者へのチーム医療の重要性を感じた	COVID-19影響下でのがん患者を支援するために、多職種で定期的に話し合いをしようと思う
1:とても当てはまる 2:やや当てはまる 3:普通 4:やや当てはまらない 5:全く当てはまらない		

	設問1	設問2	設問3
1:とても当てはまる	8 名	34 名	25 名
2:やや当てはまる	22 名	13 名	19 名
3:普通	14 名	1 名	4 名
4:やや当てはまらない	4 名	0 名	0 名
5:全く当てはまらない	0 名	0 名	0 名

	設問1				設問2				設問3			
	医師	看護師	薬剤師	MSW	医師	看護師	薬剤師	MSW	医師	看護師	薬剤師	MSW
1:とても当てはまる	4	0	3	1	10	9	7	8	7	5	6	7
2:やや当てはまる	4	8	5	5	1	3	5	4	5	5	6	3
3:普通	1	4	3	6	1	0	0	0	0	2	0	2
4:やや当てはまらない	3	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
5:全く当てはまらない	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

チーム医療研修会 アンケート前後比較

資料1-2

設問1	設問2	設問3
COVID-19に対する正しい知識 前)有していると感じている 後)得られたと感じた	COVID-19影響下でのがん患者へのチーム医療の重 要性を 前)感じている 後)感じた	COVID-19影響下でのがん患者を支援するために、 多職種で 前)定期的に話し合いをしている 後)定期的な話し合いをしようと思う
1:とても当てはまる 2:やや当てはまる 3:普通 4:やや当てはまらない 5:全く当てはまらない		

	改善件数と職種内%				不変件数と職種内%				悪化件数と職種内%						
	医師	看護師	薬剤師	MSW	医師	看護師	薬剤師	MSW	医師	看護師	薬剤師	MSW	改善	不変	悪化
設問1	7	6	7	4	2	5	3	8	3	1	2	0	24	18	6
	58%	50%	58%	33%	17%	42%	25%	67%	25%	8%	17%	0%	50%	38%	13%
設問2	11	5	7	10	1	6	4	2	0	1	1	0	33	13	2
	92%	42%	58%	83%	8%	50%	33%	17%	0%	8%	8%	0%	69%	27%	4%
設問3	12	12	10	12	0	0	2	0	0	0	0	0	46	2	0
	100%	100%	83%	100%	0%	0%	17%	0%	0%	0%	0%	0%	96%	4%	0%
小計	30	23	24	26	3	11	9	10	3	2	3	0			
	83%	64%	67%	72%	8%	31%	25%	28%	8%	6%	8%	0%			
合計	103				33				8						
	72%				23%				6%						

アンケートフリーコメント抜粋

資料1-2

(医師)

本当にご苦勞様でした。Withコロナのなか、1方向性でなく各自が発表し意見交換するこのような開催企画はどのようなものか、我々も今後の中でどうしていくかという思いで参加希望を出しました。内容もそうですが、そういった点においても非常に参考になりましたし、有意義でした。本当にありがとうございました。

(看護師)

これまで院内でCOVID-19流行下でのがん医療に関して、個々で意見交換はするものの多職種間で検討する機会が少なく、今回の研修は大変有意義なものであった。他施設で苦慮していることを知り、どのように対応しているか情報交換することで、院内で検討するべきことが明確になった。不慣れなZoom研修で、当日までサポートいただきありがとうございました。

今後の課題コメント

「もう少し資料を早めに送信してほしかった」

「正しい知識をもっと事前講義で得たい」

(薬剤師)

COVID-19影響下、各施設の対応や課題を情報共有でき、自施設では問題と捉えていなかった内容を認識できたのは大変有意義であった。また、他職種で話し合う機会を持つことができ、業務の中では知りえなかった自施設の状況やそれぞれの取り組みを認識できた。まだまだ終息が見えないなか、患者、医療者ともに少しでも安全、安心できるがん診療に向けて本日学んだことを活かしていきたいと思う。

(MSW)

今回の研修はいつもに比べてとても大変でしたが、コロナのおかげで研修の内容に加えて、オンラインカンファレンスについても良い学びの機会となりました。事務局の方には多大なご迷惑をおかけしましたが、温かくご支援いただき本当にありがとうございました。まだまだ大変な状況ですが、オンラインで顔が見えてつながれるということはとても心強く、希望が持てることだなと思います。

オンライン研修会を終えて思うこと

- チームの皆の知恵やアイデアを積み上げていくとオンライン研修会の実施は可能である。皆、得意な事を持ち合わせている。パッションを持ち続けると現実に至る。
- 多少のトラブルは発生するものであると覚悟する。
- COVID-19流行下で他施設と交流が持ちにくい中、よりこのような場の提供は必要であると感じた。

ご清聴ありがとうございました

資料1-2

